

「心疾患患者の疾患管理行動に関する自己効力感尺度の信頼性及び妥当性の検討」 に関する情報公開

1. 研究の対象

倫理審査承認日～2019年3月31日に名古屋ハートセンターにて上記研究課題に関する調査に参加された方

2. 研究の目的・方法・研究期間

〈目的〉

心不全の治療において、患者の適切なセルフケアは心不全増悪の予防に重要な役割を果たし、セルフケア能力を向上させることにより、生命予後やQOLの改善が期待されています。慢性疾患の自己管理指導に関する効果の評価方法は、高齢患者が多い循環器領域での活用が難しい質問紙や、信頼性・妥当性が検証されていないオリジナルの質問紙が活用されています。そこで本研究では、現在臨床で使用されている9項目からなる自己管理質問紙の信頼性および妥当性を検討し、心疾患患者の自己管理能力の評価尺度として有用であるかを検証することを目的としています。本研究の結果から、心疾患患者の疾病管理能力を正しく評価でき、具体的な支援内容や介入効果の検討につながると考えます。

〈方法〉

本研究は、共同研究施設である名古屋ハートセンターにおいて、「心疾患患者の疾患管理行動に関する自己効力感尺度の信頼性及び妥当性の検討」に参加された方の連結不可能匿名化データセットを用いて解析を行います。

〈研究期間〉

実施承認日から2019年3月31日

(ただし、論文作成や統計解析はその後も続く場合があります)

3. 研究に用いる情報の種類

〈使用データ〉自己管理（セルフエフィカシー）質問紙、基本情報（年齢、性別、基礎疾患など）、夜間尿による推定食塩摂取量、摂取エネルギー及び蛋白摂取量、身体活動量、血圧手帳より血圧・体重の測定実施率

4. 研究のご協力いただいている皆さまへ

本研究への参加に際して、新たな負担をお願いすることはありません。また、個人情報につながる情報は完全に切り離れた状態（連結不可能匿名化）でデータ管理されます。

本研究への非協力のご表明、あるいはご質問、ご意見等ございましたら、下記までご連絡いただきますようお願いいたします。また、今までの同意状況の確認、さらには同意の撤回のご希望がございましたら、同様のご連絡いただきますようお願いいたします。

5. 照会および研究への利用を拒否する場合の連絡先

名古屋大学大学院医学系研究科 看護学専攻 教授・本田育美

所在地：〒461-8673 名古屋市中区南1丁目1-20 本田研究室

直通電話：052-719-1922